

季節現象に関するお知らせ

平成23年12月 9日
鳥取地方気象台

「鷲峰山の初冠雪」を観測しました

本日（12月9日）、鳥取地方気象台は「鷲峰山の初冠雪」を観測しました。

《参考》

平年（11月24日）より 15日 遅い。

昨年（12月 8日）より 1日 遅い。

最早：10月25日（1982年） 最晩：12月23日（2004年）

- * ある気象現象をその季節に初めて観測した日を「初日」、最後に観測した日を「終日」といい、生活や産業等に深く関係がある雪、霜などの現象について求めています。
- * 雪が山頂付近に積もり、白く見えることを冠雪といいます。夏が終わったあと、山麓の気象台から初めて見えたときを、その山の初冠雪といいます。鳥取では「扇ノ山（オウギノセン）」「鷲峰山（ジュウボウザン）」について観測を行っています。

本件に関する問い合わせ先
鳥取地方気象台防災業務課
0857-29-1313
（休日、時間外）技術課
0857-29-1311